

プロジェクトの目標達成に貢献するバイヤーとは 調達担当者のための プロジェクト遂行力強化セミナー

プロジェクト遂行に関わる調達担当者向け

開催日時	2026年 7月10日(金) オンライン 2027年 3月 5日(金) オンライン	各回とも 10:00~16:30
対象	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクトに関係する調達担当者（新製品開発プロジェクト、システム開発プロジェクト など） 自社のビジネスがプロジェクト型である購買・調達部門の方 	
講師	八島 俊彦 氏 SSMリサーチ 代表	参加料(税込) 法人会員：60,500円/1名 会員外：77,000円/1名 <small>※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。 ※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。 https://www.jma.or.jp/membership/ ※お申し込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申し込みください。</small>

ねらい

調達はプロジェクト遂行に必要な10の知識領域の一つに位置付けられ、重要な役割を担っています。一方で、プロジェクトに関連する知識を体系的に提供する調達向けの研修プログラム自体は少なく、各社独自の取組みがなされているように思います。

いま、プロジェクトマネジメントに必要な知識は過渡期を迎えています。プロジェクト自体が流動的になっており、調達部門もそれを反映した知識をもとに業務遂行していく必要があります。

本セミナーでは、プロジェクトおよびプロジェクトマネジメントに関する知識を習得していただくとともに調達視点でのタスク遂行や調達としての価値発揮について具体的に解説します。

講師と参加者がコミュニケーションをとりながら、双方向で進めるプログラムです。日頃の業務でお悩みのある方、よりよい業務遂行を目指す方のご参加をお待ちしております。

参加者の声

- 調達部門としてプロジェクトで果たすべき役割、提供できる価値について大きなヒントを得た。
- 技術部門がPMをつとめる業態であるため、実務でノウハウを得ることが難しかったが今回、プロジェクトマネジメントの要点を学ぶことができた。
- 購買の関わり方によるプロジェクトマネジメントへの影響力を知る機会になり勉強になった。自社で行っている事に置き換えて考えた時に参考になる事が多かったです。
- 参加者からの質問に対して適切に返答されており、自社に置き換えて考えることもできた。大変わかりやすい講義でした。

■ プログラム

10:00~16:30 [昼食] 12:00~13:00

1 プロジェクトとは何かを知る

- プロジェクトの定義
- プロジェクトの成功

2 プロジェクトを深く理解しよう

プロジェクトに参画したことはあっても、正しいプロジェクトマネジメントの知識にふれたことがない人は意外と多いもの。ここではおさえておきたいPMのポイントを解説します。

- プロジェクトマネジメントのステップと必要な知識
- プロジェクトマネージャー (PM) の役割を知る
- プロジェクトメンバー 参画の心構え

3 プロジェクトにおける調達活動とは

- 調達の役割は外部からのリソース獲得
- 調達機能として具体的な活動
- プロジェクトに役立つ調達の打ち手
 - 新規サプライヤー開拓策
 - コスト目標達成策・開発購買
 - 調達LT短縮策

4 プロジェクトケースによる考察

調達に関わる代表的なプロジェクトのケースを使って、成功へのポイントを考えます。

- 新製品開発プロジェクト
 - 新製品原価目標達成策
 - 原価企画
 - 開発費用低減
- 新システム開発プロジェクト
 - ソフトウェア開発におけるリソース確保のポイント
- プロジェクト型ビジネスへの対応
 - スケジュール変更の影響
 - スケジュール管理

5 プロジェクト遂行の知見を活かす

- プロジェクトマネジメントの知見
 - リスク管理
 - コミュニケーション
- プロジェクトマネジメントの変化と経営における影響

※プログラム変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

